

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第84回理事会および 運営審議会合同会議

平成17年12月

第84回 理事会および運営審議会合同会議議事録

1. 開催日時

2005年12月16日(金) 18:00-21:00 ホテル ルポール麹町

2. 理事現在総数は12名のうち、出席予定理事7名、委任状による出席者が5名であり、定足数は満たしている。

[出席理事] 村山富市理事長、石原信雄副理事長、大沼保昭理事、
石馬眞喜子理事、衛藤瀨吉理事、下村満子理事、
和田春樹専務理事

[委任状出席理事] 大鷹淑子副理事長、植本眞砂子理事、古賀伸明理事、
宮崎勇理事、金平輝子理事

[運営審議会] 高崎宗司委員長

[監事] 入山健之助監事

[オブザーバー] 内閣官房 山本文士事務官

外務省アジア大洋州局地域政策課 山田滝雄課長

同 丸尾伸一事務官

同 篠川志保事務官

[事務局] 峯岸良夫総務部長、岡 檀業務部長、
原田信一事務局員、佐藤榮子事務局員
齊藤昭弘参与

3. 開会挨拶

理事長が遅れるため石原副理事長が司会をして理事会は開催された。

新理事の植本理事(自治労)が他用があるため挨拶だけして、退席した。

4. 理事会

(1) 議事署名人の選出

議長に一任となり、議長より大沼理事および下村理事が指名された。

(出席者の集まり状況により順番をかえて討議したが会議次第によりまとめた)

(2) 事務局報告

① 新監事の紹介

前在ハガツニヤ総領事入山健之助氏が監事に就任したことが紹介され、
挨拶があった。

② インドネシア事業

慰安婦の方々のための福祉施設3件のうち、土地の見つかった2件を実施し、改築については、提出資料を審査中である。

③ 本年度事業について

日韓学生フォーラムを(12月7日～9日)実施した。

④ ソリピン大使表彰について

11月24日、アジア女性基金に協力してくれたソリピン政府関係者三名の大使表彰式に松田前業務部長が参列した。有馬理事は体調をくずし急遽参列を取りやめた。

⑤ 韓国事情について

別紙により、和田事務局長の韓国出張報告がされた。

(3) 議題1. 新聞広告

本年度の新聞広告費について基金の意見広告を考えると原案をめぐって検討がおこなわれた。さらに検討して意味のある新聞広告を考えることになり、小委員会(有馬、大沼、下村、高崎、横田、和田)で広告案をまとめることとなった。

議題2. 資料整備

(イ) 国会図書館のWARP(諸機関のホームページを永久保存するプログラム)への採用が決定したので、今後基金のホームページが永久に閲覧できるようになった。

(ロ) 資料の公開について

理事会議事録とともに、理事会発言要旨メモも公表することについて検討が求められた。

討論の結果、政府側発言・資料については外務省なり内閣府で良くチェックしてもらうことが必要であり、発言要旨メモについては公開を前提としていない発言であり、関係者によくチェックしていただくということになった。

5. 事務局の職員の移動について

山崎職員が1月末日で退職することが報告された。

次回理事会開催 1月25日(水)と決定しました。

この議事録が正確なものであることを証するため、下記に署名押印する。

平成17年12月16日

議長 (理事長)

村山富雄

議事録署名人 (理事)

大沼保昭

同

(理事)